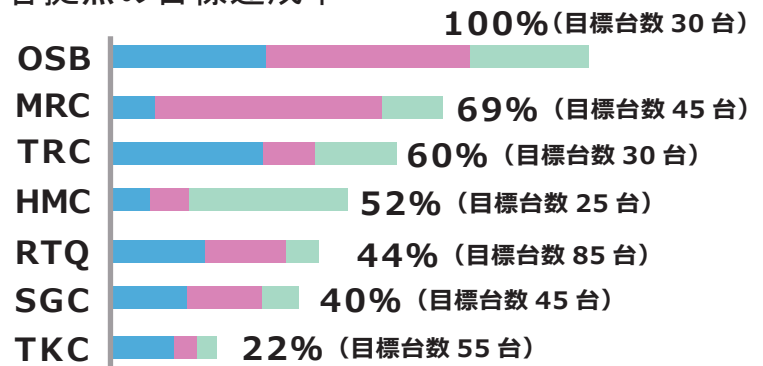


RT JOURNAL

『私たちのメダルプロジェクト』がスタートして3ヶ月。 大阪支店が目標回収数を達成しました！

開始からわずか3ヶ月で大阪支店が目標を達成しました。大阪はチームワークよく、全員がすばやく協力したことで、今回の結果に繋がりました。全体では159個の不要な小型家電が集まっています。今回の回収では橋本センターが大幅に回収量を伸ばしており、前回の最下位から見事4位に浮上しています。橋本センターの回収BOXは、全拠点の中で唯一、南京錠で施錠し、防犯対策をきちんと行っています。更に、管理表を作成し、誰がいつ提供したかが一目でわかるようになっています。メンバーが目標に向けて一丸となっていることが、今回の回収に繋がりました。このプロジェクトは6月末までの期間限定です。引き続き、ご協力をお願いします！

各拠点の目標達成率



※在籍人数×5台を各拠点の回収目標としています。

青色は12月分、赤色は1月分の達成率を表しています。

第1回 コンプライアンスプログラム社内説明会を実施。



コンプライアンスプログラム説明会の様子
スカイプで全拠点をつないで実施

1月末に Re-Teck コンプライアンスプログラムが策定され、社内周知されました。コンプライアンスプログラムとは、「リーテック行動規範」、「コンプライアンス規定」、「企業贈収賄コンプライアンスマニュアル」から構成されています。多くのマニュアルや規定が皆さんに配信されましたが、わかりにくい専門用語や理解が難しい内容も多いことから、『コンプライアンスプログラム社内説明会』を実施。3/5に開催された社内説明会では、法務部の寺田さんよりマニュアルに関しての解説がありました。会社や社員の不正や不祥事が発見されると、社外からの信頼を得ることができず、事業に悪影響を及ぼします。また、不正をしながら働くことは、働く社員の精神衛生上にも悪く、気持ちよく働くことができません。最近では、国際的大手企業との取引も増え、契約の際に規範を求められることもあります。コンプライアンスとは、“仕事人としてのルールを守ること”です。もう一度、マニュアルと自分の行動を見直し、リーテックで働くメンバーとして恥ずかしくない行動をしましょう。

こんなとき、
寺田先生！
どうする？
教えて、

買取り依頼の電話が来たので、実際に何ったらヤクザの事務所だった！どうしよう。

気付いた時点で、交渉を終了し、身の安全を確保して速やかに事務所から去りましょう。その後、連絡が続くなら、法務またはコンプライアンス窓口へ連絡してください！

役所に申請に行ったら、係りの人と仲良くなったので、コーヒーを差し入れた。
公務員に賄賂は禁止だけど、コーヒーくらいは良いよね？

公務員に対しては物品は渡さず、気持ちのみをお伝えしましょう。
他人から見て、「賄賂を渡している」と誤解される状況では、法律違反を問われる可能性もあります。

『教えて、寺田先生』のコーナーでは、皆さまからのお困りごとを募集します。気軽にCSR小野までご連絡ください！

※個別の事情により対応が異なる場合があるため、実際に事例のような事態が起こった場合も一度ご相談ください。

ISO9001/14001/27001 に対し、外部審査が終了しました！

2/26～3/2の期間、Re-Teck Japan 全社で ISO の外部審査が行われました。一部の方には審査にご協力いただきましたが、今回関わらなかったスタッフも多いため、ISO とは一体何か、ご紹介していきます！

ISO（国際標準化機構）は国際的に通用する規格を制定している組織です。その規格は 2 種類。

製品そのものを対象とする規格

A4 用紙

例えば、皆さんが印刷をする際に使用する A4 用紙は ISO216 で寸法が 210mm×297mm と決まっています。どの世界でも A4 と言えば、同じ大きさなのです！クレジットカードやネジも世界共通です。

マネジメントシステムを対象とする規格

ISO9001

ISO14001

ISO27001

組織を適切に指揮・管理する「仕組み」に対する規格。作業を行う際に、きちんと規格に沿ったマニュアルがあるか、マニュアル通り作業を行い、問題なく運営できているかが問われます。

Re-Teck は 3 つのマネジメントシステムの認証を受けています。

ISO9001

品質

顧客（消費者、エンドユーザー、小売業者、購入者など）に対し、製品・サービス・業務の品質を確保し、顧客満足度を向上させる

ISO14001

環境

事業活動に伴い発生する環境問題に直接・間接に影響を受ける全てのものに対し、社会的責任として地球環境の保全及び汚染の予防を行う

ISO27001

情報セキュリティ

事業に関わる全ての人に対し、信頼性を確保するために、情報の漏洩を防ぎ、データを正確・完全であるように管理し、継続稼働できるようにする

ISO 認証のメリット！

- ① 社内の管理体制について、ISO という第三者が証明する事により、顧客に安心感を与えられます。
- ② きちんとした手順書があり、作業が統一されるため業務効率がアップします。
- ③ 定期的な外部審査や内部監査をすることで、作業の見直しができ、マニュアルが更新されます。

ISO 外部審査のおさらい！ FY2018 Re-Teck Japan の品質目標、環境目標とは？



QL30 が私たちが掲げる品質目標と環境目標です。QL とは Quantum Leap と Quality operations の 2 つの意味があります。私たちの事業は環境ビジネスです。リバースサプライチェーンマネジメントを行うほど、廃棄される IT 機器を資源に変えることができ、資源の枯渇や廃棄物の抑制など様々な社会貢献を行うことが可能です。そして、QL30 を達成するために業務をシステム化して効率を高めることは、作業時間や紙資源の削減にも繋がります。また、事業拡大をするためには品質の向上も必要です。質のよいサービスを提供することで、リピーターを増やしていきたいと考えています。つまり、QL30 という目標のために立てた各事業部の目標（システム化、効率化、標準化など）はそのまま ISO で問われる品質目標と環境目標なのです。

今後は ISO についての勉強会を行う予定です。審査のためではなく、日ごろの業務改善の一環として、うまく ISO のマネジメントシステムを活用してもらえるように事務局でも工夫をしていきます！

編集後記



今回の ISO 外部審査では東京本社で行われた審査の全工程に立会いました。CSR は審査対象外のため議事録を書くだけの担当でしたが、同席することで東京本社の皆さんと仲良くなれた感じがしました。初めて受審された方も多く、私もドキドキ、そわそわしましたが、来年度は事務局として、皆さんをフォローできるくらいに成長したいと思います！その際はどうぞ宜しくお願いいたします。

CSR 小野真菜